

三菱蛍光灯器具 (高調波ガイドライン適合品)

Easveco Subeco **PHシリア** 逆富士形器具 防雨・防湿形 (部品防水)

形名 **YWV4011 PH** (公共施設：FSS9MP-321)
 <PHシリア> PN (公共施設：FSS9MP-321)

Easveco Subeco **PHシリア** 逆富士形器具 防雨・防湿耐食形 (部品防水)

形名 **YEV4011 PH** (公共施設：FSS9MPA-321)
 <PHシリア> PN (公共施設：FSS9MPA-321)

○この製品は日本国内用です。日本国外では使用できません。
 ○またアプターサービスもできません。
 ○電源周波数50Hz、60Hz共用形です。日本全国どこでも使用できます。

取扱説明書

施工者さまへ
 ○施工の前に、この取扱説明書を必ずお読みの上、正しく施工してください。
 ○取付工事の後、必ずお書きの上にお渡しください。

安全のために必ず守ること

■誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、
 △警告、△注意の表示で区分して説明しています。
 表示の意味は表中で説明しています。

図記号の意味は次のとおりです。
 ⊘ 絶対に行わない
 ⊚ 必ず指示に従い
 てください。

⊘ 禁止	引よする危険のある雰囲気(ガス、可燃性粉じん)のあ る所で使わない (火災の原因)
⊚ 必ず	配線工事の際、電線の絶縁体にキズをつけない。 (絶縁破壊により感電・火災の原因)
⊘ 禁止	取付面に凹凸がある所には付けない。 (絶縁不良により感電の原因)
⊚ 必ず	施工は電気設備の技術基準・内線規程に従い行う。

⊘ 禁止	高湿 (35℃以上)、粉じん、油煙の多い場所、強い 振動・衝撃のある場所では使わない。(落下・感電・ 火災の原因)
⊚ 必ず	腐食性ガスが出る場所では使わない。 (劣化による落下の原因)
⊘ 禁止	器具は乾燥不十分なクロス貼り・コンクリート面に は取付けない。 (絶縁不良やさびにより感電・落下の原因)
⊚ 必ず	表示された電源電圧以外では使わない。特に定格電 圧の90%以下の電圧使用は、安定器の短寿命、故障 となります。(火災・感電の原因)

お願い
 ■周囲温度は5~35℃の範囲でご使用ください。点灯始動
 保証温度は5~5℃以上です。周囲温度5℃未満での連続使
 用は、ランプ光量の低下やランプの短寿命となります。
 ■天井面に取付ける場合、取付ける部分が平らな所に取
 付けてください。(すき間が発生することがあります。)

お客さまへ

ご使用前に、この取扱説明書を必ずお読みください。お読みになった後、
 大切に保存し、必要なおきにお立てください。

安全のために必ずお守りください

■誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、
 △警告、△注意の表示で区分して説明しています。
 表示の意味は表中で説明しています。

⊘ 禁止	器具の改造や指定部品以外の交換はしない。 (火災・感電・落下の原因)
⊚ 必ず	器具やランプを布や紙などで覆わない。 (可燃物をかきつけて使うと火災の原因)

⊘ 禁止	器具の改造や指定部品以外の交換はしない。 (火災・感電・落下の原因)
⊚ 必ず	器具やランプを布や紙などで覆わない。 (可燃物をかきつけて使うと火災の原因)

ランプ交換・器具の清掃

ランプ交換
 適合ランプ FHF82
 本器具のランプソケットは25.5mm管専用
 ソケットです。
 (1) グランド、スリッパリング、グ
 ランドパッキンをランプの両端
 に順次通す。
 (2) ランプソケットに差し込
 んだ後、ランプを確実に装着す。
 (3) ランプソケットに差し込
 んだ後、ランプを左右均等に
 締めつける。
清掃
 ○カバーなどプラスチック部分には次のものを
 使用しないでください。
 ・カキ粉やたわし
 ・シンナーなど揮発性のもの
 ・熱湯
 ○反対板の汚れは、やわらかい布でふきとっ
 てください。

警告
 器具・ランプを水洗しない(火災・感電の原因)
 ○ランプ・プラスチックや金属部分の汚れは、
 やわらかい布にぬるま湯または水をつけてよ
 く絞ってふきとってください。

注意
 ○点灯中及び消灯直後のランプや器具には触ら
 ない(高温のためやけどの原因)
 ○ランプはソケットに確実に取付ける
 (取付けが不完全な場合落下の原因)
 ○使用済みのランプは不要落しに割らない
 (ガラスが飛散してけがの原因)
 ○指定した管径以外のランプを使わない
 (防水性が損なわれ、火災・感電の原因)

注意
 ○カバーなどプラスチック部分には次のものを
 使用しないでください。
 ・カキ粉やたわし
 ・シンナーなど揮発性のもの
 ・熱湯
 ○反対板の汚れは、やわらかい布でふきとっ
 てください。

注意
 ■器具の近くでワイヤレスマイクを使用すると、雑音が入
 り正常に作動しない場合があります。
 ■放送設備などの音声信号や映像信号は微弱なため、電源
 線や安定器の配線からの雑音を受けやすくなります。
 が入る場合があります。

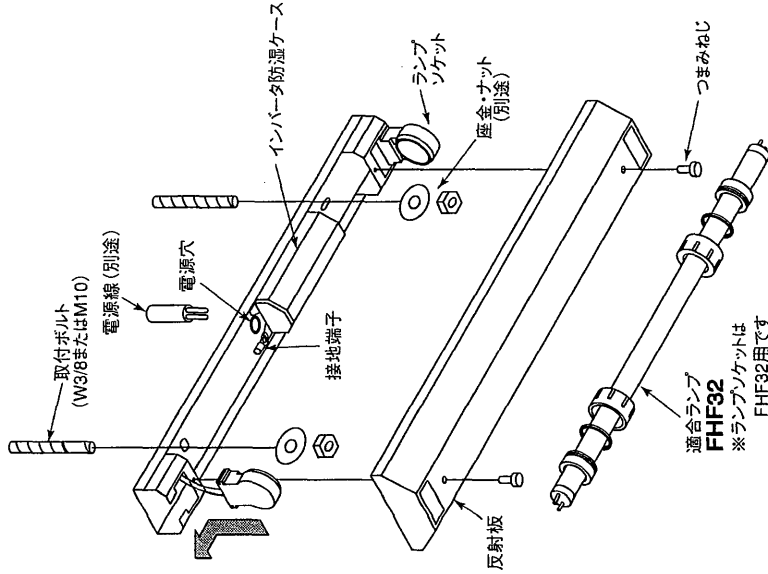
保証について
 ■保証期間は商品お買い上げ日より1年間です。ただし、蛍光灯器具内蔵の安定器は3年間です。
 ランプ、グロー一点灯管、電池などの消耗品は対象外です。詳細は弊社カタログをご覧ください。

異常時の処置
 △警告
 煙が出たり、変な臭いがしたり、破損したなど異常を感じた場合はすぐに電源スイッチを切る。
 煙が出なくなるとを確認して、工事店または下記連絡先にご相談ください。

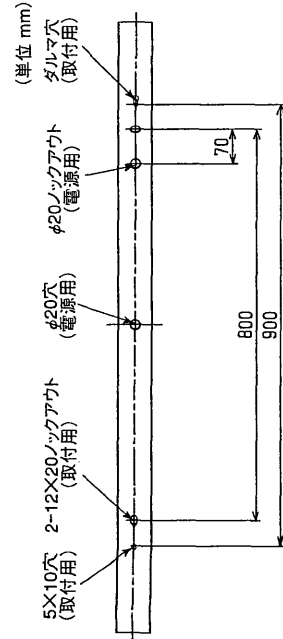
三菱電機株式会社
 〒247-0056 神奈川県鎌倉市大船2-14-40
 (0467) 41-2728 (営業企画課)
三菱電機照明株式会社 (0467) 41-2773 (品質保証部サービス課)
 連絡先

この説明書は、再生紙を使用しています。

△警告 器具の取付けは取扱説明書に従い行う (不確実な取付けは、器具落下・感電・火災の原因)



取付穴



1 取付前の確認

○器具質量に十分耐えるよう、取付ボルトの強度を確保する。

△警告

器具の取付けは質量に耐える所に取付ける (落下の原因)

2 ランプソケットを取付ける

○本体に内蔵のランプソケットをソケット台に取付ける。

3 器具本体をボルトに取付ける

- (1) 使用する電源穴に付属のコードブッシュをはめ込む。
- (2) 電源線・アース線を器具本体のブッシュ付電源穴から引き込んでおく。
- (3) 本体を取付ボルトに確実に取付ける。

△警告

取付けが不完全な場合落下の原因

4 電源線を接続する

電源線と器具口出線を確実に接続する。

- 口出線長さは、器具外約0.15mです。
- 高電位側は器具側の黒線と、低電位側は白線と合わせて接続する。
- アース線を接地端子に圧着する。
- <D種 (第3種) 接地工事が必要です。>

△警告

接続が不完全な場合は、接続不良による発熱により火災の原因

△警告

アース工事は電気設備の技術基準に従い行う (アース工事が不完全な場合は感電・火災の原因)

5 反射板を取付ける

○反射板を、つまみねじで確実に取付ける。

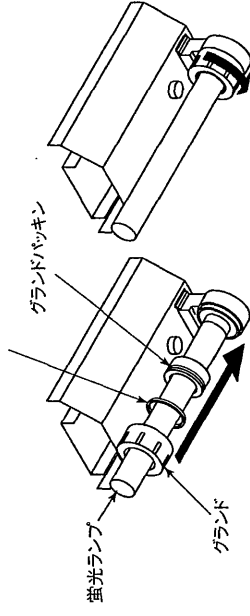
△注意

取付けが不完全な場合落下の原因

6 ランプを確実に取付ける

- (1) 器具に同梱してあるグラウンド、スリップリング、グラウンドパッキンをランプの両端に順次通す。
- (2) ランプピンをソケットに差し込み、ランプを確実に装着する。

スリップリング



△注意

取付けが不完全な場合落下の原因

(3) ランプをソケットに差し込んだ後、グラウンドを両端均等に締めつける。

一方に片寄り過ぎますと、接触不良を起すことがあります。